

平成25年度 施策達成度評価シート (24年度実績評価)

施策の柱		施策	
コード	名称	コード	名称
7	快適な都市機能	77	にぎわいのある市街地の形成

評価責任者名	都市整備部長 藤島 裕久
評価シート作成者名	都市整備部次長 高橋 亨昌

1 施策の目的(目指す姿)

対象 (誰を,何を対象としているのか)	意図 (この施策により対象をどのように変えるのか)
既存市街地 太田,盛南,その他土地区画整理地区	都市基盤と拠点機能が整備された快適な市街地が形成され,人が集まりにぎわう

2 達成度

(1)成果指標

指標名	単位	指標の性格	H23実績値	H24計画 (年度目標値)	H24実績値	H25計画 (年度目標値)	H26計画 (最終目標値)
土地区画整理事業施行地区内人口	人	↗	20,776	21,669	21,705	22,480	23,987
商業地域面積利用率 (利用済商業地域面積/商業地域面積) ※西口・盛南地区	%	↗	92.09	96.92	92.36	98.36	100.00
既成市街地に整備された拠点施設数(累計)	棟	↗	8	8	8	8	9

(2)近隣自治体との成果水準比較

指標名	他自治体の状況等
土地区画整理事業施行地区内人口	比較適性なし
商業地域面積利用率 (利用済商業地域面積/商業地域面積) ※西口・盛南地区	比較適性なし
既成市街地に整備された拠点施設数(累計)	比較適性なし

3 達成度評価結果

取組内容と成果	土地区画整理事業等の市街地整備事業に取り組んだことにより,都市における基盤整備や土地利用の促進において,一定の成果をあげている。 また,事業のあり方等について権利者の方々との話し合いに取組んだ。
成果を押し上げた要因	主に盛岡南新都市において,都市基盤が整備され,住宅地として活用されたことにより,人口集積が図られた。
目標と成果とにギャップがある場合,その要因	
これからの課題	土地区画整理事業等については,少子高齢化や長引く景気低迷など厳しい社会経済状況の中で計画どおりの事業費の確保が困難となり,事業進捗の目処が立ちにくい状況となっており,都南中央第三地区・道明地区については,生活環境の整備を早期に図るため,事業を見直す必要がある。 また,組合施行事業については,地価の下落などから事業そのものの実施が危ういものとなっている。今後においては,事業の収束をどのように図るべきであるかを先例にとらわれず検討し実行していく必要がある。

4 各主体に期待する役割

	役割の内容
市	市施行の土地区画整理事業にあつては、施行者として主体的な役割を担う。 市街地再開発事業にあつては、中心市街地の活性化のための計画立案等の指導的役割と補助者としての役割を担う。
国・県・ 他自治体	国は、事業費の補助者としての役割を担う。 県は、事業の許認可の役割を担う。 他自治体は、互いに協力し、事業の情報を交換して円滑な事業推進を図る役割を担う。
市民・NPO	土地区画整理事業にあつては、地権者は、土地の提供者として、また建物等の移転、換地等事業推進のために協力する役割を担う。 市街地再開発事業にあつては、地権者は、施行者として主体的な役割とともに土地の提供者として、また事業推進のために協力する役割を担う。 一般の市民・NPOは、整備された地区や施設に居住して、あるいは活動して賑わいをもたらす役割を担う。
企業・その他	土地区画整理事業に関わる企業は、誠実に整備等を行い事業を推進する役割を担う。 一般の企業は、整備された地区や施設に立地し、賑わいをもたらす役割を担う。

5 成果達成への基本事業の貢献度

コード	基本事業	比重
	名称	
771	既存市街地の再整備	50
772	都心を担う新市街地の整備	50

平成25年度 施策達成度評価シート (24年度実績評価・基本事業の状況)

施策の柱		施策	
コード	名称	コード	名称
7	快適な都市機能	77	にぎわいのある市街地の形成

基本事業	
コード	名称
771	既成市街地の再整備

評価シート作成者名	都市整備部次長 高橋 亨昌
-----------	---------------

1 基本事業の目的(目指す姿)

対象 (誰を, 何を対象としているのか)	意図 (この施策により対象をどのように変えるのか)
既存市街地及び太田・浅岸・都南中央第三地区の 土地地区画整理事業地区	土地と建物が再整備される。 宅地の利用増進が図られる。

2 成果指標

指標名	単位	指標の性格	H23実績値	H24計画 (年度目標値)	H24実績値	H25計画 (年度目標値)	H26計画 (最終目標値)
土地地区画整理事業施行地区内人口	人	↗	20,776	21,669	21,705	22,480	23,987
既成市街地に整備された拠点施設数(累計)	棟	↗	8	8	8	8	9

3 役割分担分析

		役割の内容	役割分担 比率(%)
各主体の 役割の状況	市	市施行の土地地区画整理事業にあつては, 施行者として主体的な役割を担う。 市街地再開発事業にあつては, 中心市街地の活性化のため計画立案等の指導的役割と事業費の補助者の役割を担う。	70
	国・県・ 他自治体	国は, 事業費の補助者の役割を担う。 県は, 事業の許認可の役割を担う。 他自治体は, 互いに協力し, 事業の情報を交換して円滑な事業推進を図る役割を担う。	15
	市民・NPO	土地地区画整理事業にあつては, 地権者は, 土地の提供者として, また建物等の移転, 換地等事業推進のために協力する役割を担う。 市街地開発事業にあつては, 地権者は, 施行者として主体的な役割とともに土地の提供者として, また事業推進のために協力する役割を担う。 一般の市民・NPOは, 整備された地区や施設に居住して, あるいは活動して賑わいをもたらす役割を担う。	10
	企業・その他	土地地区画整理事業に関わる企業は, 誠実に整備等を行い事業を推進する役割を担う。 一般の企業は, 整備された地区や施設に立地し, 賑わいをもたらす役割を担う。	5

平成25年度 施策達成度評価シート（24年度実績評価・基本事業の状況）

施策の柱		施策	
コード	名称	コード	名称
7	快適な都市機能	77	にぎわいのある市街地の形成

基本事業	
コード	名称
772	都心を担う新市街地の整備

評価シート作成者名	都市整備部次長 高橋 亨昌
-----------	---------------

1 基本事業の目的（目指す姿）

対象 （誰を、何を対象としているのか）	意図 （この施策により対象をどのように変えるのか）
西口・盛南・道明地区	都心機能の連続性と機能分担が図られる。

2 成果指標

指標名	単位	指標の性格	H23実績値	H24計画 （年度目標値）	H24実績値	H25計画 （年度目標値）	H26計画 （最終目標値）
西口・盛南地区の市街化率 （施行地区内人口/施行地区内の計画人口）	%	↗	59.35	63.40	63.22	67.03	69.90
商業地域面積利用率 （利用済商業地域面積/商業地域面積） ※西口・盛南地区	%	↗	92.09	96.92	92.36	98.36	100.00
道明地区の人口	人	↗	685	697	687	709	722

3 役割分担分析

		役割の内容	役割分担 比率(%)
各主体の 役割の状況	市	市施行の土地区画整理事業にあつては、施行者として主体的な役割を担う。	70
	国・県・ 他自治体	国は、事業費の補助者の役割を担う。 県は、事業の許認可の役割を担う。 他自治体は、互いに協力し、事業の情報を交換して円滑な事業推進を図る役割を担う。	15
	市民・NPO	土地区画整理事業にあつては、地権者は、土地の提供者として、また建物等の移転、換地等推進のために協力する役割を担う。 一般の市民・NPOは、整備された地区に居住して、あるいは活動して賑わいをもたらす役割を担う。	10
	企業・その他	土地区画整理事業に関わる企業は、誠実に整備等を行い事業を推進する役割を担う。 一般の企業は、整備された地区に立地し、賑わいをもたらす役割を担う。	5